

非稼働病棟の再稼働について

1. 病院概要

| | |
|---------|----------------------|
| 病院名 | 独立行政法人国立病院機構長良医療センター |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市長良 1300 番地 7 |
| 管理者名 | 院長 松久卓 |
| 再稼働予定時期 | 令和4年4月1日 |

2. 病床数・病床稼働率

(1) 許可病床数

| | 一般病床 | 療養病床 | 精神病床 | 結核病床 | 感染症病床 | 合計 |
|-----|------|------|------|------|-------|-----|
| 変更前 | 410 | | | 30 | | 440 |
| 変更後 | 410 | | | 30 | | 440 |

(2) 機能別病床数

| | 高度急性期 | 急性期 | 回復期 | 慢性期 | 休床等 | 合計 | 病床稼働率 |
|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 変更前 | | 173 | | 180 | 57 | 410 | 76.2% |
| 変更後 | | 173 | | 180 | 57 | 410 | |

3. 医療従事者の確保にかかる方針について

中央3階病棟を閉鎖したうえで中央4階病棟を再稼働するため、職員の配置換えにより対応可能である。

4. 病棟の再稼働の必要性について

現在、休棟となっている中央4階病棟は、小児科病棟として運営していたが、当該病棟は小児科患者数の減少、また、産科病棟である中央3階病棟は産科医師の減少に伴う産科患者数の減少に伴い、非効率な病棟運営となっていたため病棟再編が必要となった。

そこで、NICUとGCUのある中央3階病棟に患者を集約することで、令和元年7月1日に中央4階病棟を休棟した。

令和3年度は中央3階病棟で運営してきたが、令和3年2月より分娩を中止しており、小児科中心の患者構成に戻ったこともあり、元々小児科病棟であった中央4階病棟は浴室やプレイルーム等の構造設備が適しているため中央4階病棟を再稼働させて、その代わりに中央3階病棟を閉鎖することで病棟運営の効率化を図ることとした。

| 病棟 | 許可病床数 | 現状 | | 再稼働後 | |
|--------|-------|-------|--------|-------|--------|
| | | 稼働病床数 | 非稼働病床数 | 稼働病床数 | 非稼働病床数 |
| 中央3階病棟 | 34 | 34 | 0 | 0 | 34 |
| 中央4階病棟 | 45 | 0 | 45 | 34 | 11 |
| 合計 | 79 | 34 | 45 | 34 | 45 |